

教育コース通信 2024 (NO.4)

愛知県立豊橋南高等学校 教育コース

愛知教育大学訪問 (EDU1)

7月20日(土)1年生が愛知教育大学オープンキャンパスに参加しました。午前中は自分の興味・関心のある専修・専攻の授業体験に参加しました。午後から教育コースのために副学長・理事である杉浦慶一郎先生が講義をしてくださいました。愛知教育大学の歴史、概要、大学生活などの話をしてくれました。その後、今春に教育コースを卒業し、愛知教育大学に進学した先輩との交流会を行いました。先輩から大学生活や高校時代の話、勉強のアドバイスなど親身に相談に乗ってくれました。生徒たちは愛知教育大学に進学したいので、これからの学校生活の中で勉強や教育コースの活動に熱心に取り組みたいと述べていました。杉浦先生、参加してくれた卒業生のみなさん、ご協力ありがとうございました。



東北スタディツアー (EDU1)

7月22日(月)～24日(水)1年生が東北スタディツアーに参加しました。初日は豊橋駅から三河安城駅間で保守用車両が衝突し、新幹線が見合わせになるトラブルがありました。生徒たちは在来線で浜松駅まで行き、浜松駅から新幹線に乗り、東京駅まで向かい、東京駅から仙台駅に行き、予定より2時間遅れて仙台駅に着きました。その後、バスで大川小学校跡地へ向かい、震災学習を行いました。講師として徳水博志先生をお招きし、当時の話をしてくれました。生徒は、徳水先生の話に熱心に聞き、また大川小学校の校舎を目の当たりにして、言葉を失いました。



当初の予定より遅れて到着したことで、雄勝小学校跡地へ行って震災学習をすることができませんでした。その後、八瀬・森の学校（旧月立小学校）へ行き、お世話になる民泊の方が迎えに来てくれました。

生徒は各民泊地で夕食をごちそうになり、また、いろんな話をしながら夜を過ごしました。



2日目の午前中は、各民泊地で農作業の手伝いやドライブに連れていってくれました。昼食も各地で自分たちでカレーを作るなど、民泊先での方と楽しい時間を過ごすことができました。



昼食後は、森の学校に集合し、民泊の方とお別れです。楽しい時間を過ごした生徒たちは、涙を流しながら、手を握ったり、写真を撮り合うなどの姿が見られました。今回の東北スタディツアーにおいて、協力していただいた民泊の方々、ありがとうございました。



民泊の方とのお別れの後、生徒たちは気仙沼高校へ向かいました。気仙沼高校は教育コース初年度から交流を続けています。気仙沼高校校長の荒木先生から歓迎のあいさつを受け、お互いの学校紹介をしました。そして、本校教員がファシリテーターとなり、「未来の地域について一緒に考える」ワークショップをして交流をしました。最初は緊張していた生徒たちでしたが、次第に対話が増え、お互いの住むまち気仙沼市、豊橋市の未来について意見交流を積極的に図るなど、深い学びになりました。



充実した時間を過ごした生徒たちは、ホテルに戻り、夕食後、この東北スタディツアーについて振り返りました。生徒たちは震災・防災学習において、自分の命を守ること、大切な人の命も守ること、そして、普段の備えの大切さなど、今回の経験を必ず大切な人に伝えること、感謝の気持ちを持って生活することを述べていました。



最終日は、日本三景の一つ、松島へ行きました。生徒は班別行動をして自由に散策をしました。この3日間を通じて、生徒たちは新しい出会いや価値観に気づくことができました。実際に自分の目で見ることで、改めて津波の恐ろしさを感じ、また、地域の温かさに触れることができました。この経験を今後の学校生活で生かしてほしいです。今回の東北スタディツアーに協力していただいた皆様方、本当にありがとうございました。



ミナクル夏休み教室 (EDU2)

8月6日～8日の3日間、2年生が大清水まなび交流館ミナクルにて小学生の夏休みの宿題をサポートしました。この活動は本校近隣の6つの小学校の子どもたちを招き、わからないところを高校生が教えました。子どもたちは夏休みの日誌、読書感想文、タブレットを持参し、高校生に積極的に質問をしました。生徒たちは答えを教えるのではなく、子どもたちに寄り添い、ヒントを丁寧に伝えながら教えていました。分かったときの子どもたちの笑顔を見て、高校生も喜んでいました。



夏休み特別企画 ミナクルおはなし会 (EDU)

夏休み期間中に1・2年生が大清水まなび交流館ミナクルにて「高校生のおはなし会」を実施しました。生徒たちは、子どもたちに絵本の読み聞かせや手遊びを通して交流をしました。最初は緊張して、声が小さかったけど、何回も練習した成果を発揮することができました。子どもたちやその保護者も熱心に聞いて、掛け声に参加するなど、ご協力ありがとうございました。

